

戦争はしないと誓った「憲法九条」を一緒に守りましょう

人を殺してしまふ戦争は、最大の暴力行為です

中学・高校生のみなさん、あなたはイジメや暴力を許せますか？

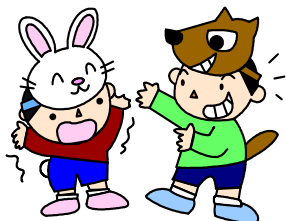


日本は戦後62年間、武力によって「人を殺していない、殺されていない」と世界中から認められています

今日もまた、世界のどこかで「紛争」や「戦争」で、人の命がなくなっています。

日本は第二次世界大戦で、多くの他国の人々の命を奪い、また日本国民の命を失った…という反省から「二度と再び、戦争は行わない、軍隊は持たない」と憲法で決めました。その憲法は、今では世界の「憧れの的」となっています。それを「戦争できる国」に変えようという動きが、今、強まっています。

勉強も部活動も、そして恋愛も「平和なれば」こそ！（ウラ面に「憲法九条」を掲載しています）



みなさんはきっと「イジメや暴力」を「イヤなもの、許せないもの」と思っていますよね。戦争はその「最大のもの」です。強い国が武力で弱い国を攻撃する、何百・何千もの尊い人の命が失われる…。本当に世界中のすべてから「戦争」をなくし、みんなで「地球温暖化」や「環境破壊」や「格差と貧困」に取り組む…どうですか？ とってもステキなことですよ。そんな世の中・世界をつくるためにも、世界に誇る「憲法九条」を守り発展させるため、一緒に考えていきませんか？

九条守る宇治連絡会

（連絡先は裏面に記載）

「日本国憲法」第2章 戦争の放棄

【第9条】

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

【言葉の説明】(岩波国語辞典より)

希求(ききゅう) = 得たいと願って求めること。

国権(こっけん) = 国家権力。国の統治権。

威嚇(いかく) = おどしつけること。威力・武力などによるおどかし。行使(こうし) = (与えられた権利・権力を)実際に用いること。

放棄(ほうき) = なげうち捨てること。(思い切って)捨てること。交戦(こうせん) = 戦いをまじえること。交戦権 = 戦いをまじえる権利。

当時の文部省(現在は文科省)が発行した中学一年生の教科書「あたらしい憲法のはなし」(1987年2月11日発行)

「こんな戦争をして、日本の国はどんな利益があったのでしょうか。何もありません。ただおそろしい、かなしいことが、たくさんおこっただけではありませんか。戦争は人間をほろぼすことです。世の中のよいものをこわすことです。(中略)

そこでこんどの憲法では、日本の国が、けっして二度と戦争をしないように、二つのことをきめました。

その一つは、兵隊も軍艦も飛行機も、およそ戦争をするためのものは、いっさいもたないということです。これからさき日本には、陸軍も海軍も空軍もないのです。これを戦力の放棄といいます。「放棄」とは「すててしまうこと」ということです。しかしみなさんは、けっして心ぼそく思うことはありません。日本は正しいことを、ほかの国よりさきに行ったのです。世の中に正しいことぐらい強いものはありません。もう一つは、よその国と争いごとがおこったとき、けっして戦争によって、相手をまかして、じぶんのいいぶんをおそうとしないことをきめたのです。なぜならば、いくさをしかけることは、けっきょく、じぶんの国をほろぼすようなはめになるからです。(中略) みなさん、あのおそろしい戦争が、二度とおこらないように、また戦争を二度とおこさないようにいたしましょう。

《連絡先》

【九条を守る宇治連絡会】 HP <http://ujiheiwa.hp.infoseek.co.jp/>

【九条の会(全国)】 HP <http://www.9-jo.jp/>

【宇治市職員労働組合】 (宇治市の職員の組合です) 《E-mail》 uji-shisyokuro@jasmine.ocn.ne.jp

【洛南労働組合連絡会議】 (洛南地方労働組合の連絡会です) 《E-mail》 alui@pastel.ocn.ne.jp

【宇治久世教職員組合】 (宇治市・城陽市・久御山町の公立小中学校の先生の組合です) 《E-mail》 info@ujikuse.jp

【京都府立高等学校教職員組合】 (京都府立高校の先生の組合です) 《E-mail》 honbu@kyoto-fuko.com

